



令和6年 5月号 園だより

—教育目標—
元気な子ども
明るい子ども
考える子ども
思いやりのある子ども

江戸川区立船堀幼稚園 園長 小澤明子

～楽しいことがいっぱい～

進級・入園して1か月。木々の緑が日ごとに濃さを増し輝いています。お子さんも保護者の皆様もようやく新しい生活に慣れてきた頃と思います。

物理学者で東京学芸大学准教授の小林晋平さんをご存じですか。宇宙の始まりやブラックホールの研究をする一方、Eテレの「思考ガチャ！」のMCや「24時間で走り抜ける物理」など幅広く活躍している方です。「試行錯誤し続けられる大人になるために幼児期に何が必要か」というテーマでお話を聞く機会がありましたのでご紹介します。

『人工知能が開発されコスパやタイプが重視され、すぐに役に立つことをより分かりやすく早く知りたいという人が増えているけれど、分からないことはいけないことなのだろうか、分からないから面白いのであって、人間でなければできないことを懸命にやることに価値があるのです』という話をされました。さらに、『正しい答えを知ることよりも紆余曲折しながら物事に関わることが何よりも必要なので、試行錯誤できるように子どもたちに付き合ってほしい』とおっしゃっていました。そしてこれは本園の教育内容そのものだと思います。

子どもたちは様々なことに会って、心を動かしたり面白がったり試したりしています。そのための遊具や素材、道具、砂、草花、生き物など最高の教材が本園には豊富にあります。夢中になって遊ぶ中で興味や関心、意欲が育ち、それが学びとなっていきます。私たちは子どもたちの姿をしっかり受け止めてじっくり付き合い育てていきたいと思えます。

5月11日には親子ふれあいの日があります。おうちの方もお子さんと一緒に遊びを楽しんでいただければと思います。また、ホームページでは子どもたちの様子を発信していますので、楽しさや面白さを共に感じてくださると嬉しいです。



年少組はみんなでかけっこをしました「よーいドン」



年長組は友達と相談して、すてきなこいのぼりを作りました